

# 結果 2020年度 事業者等向け 放課後等デイサービスアンケート

7名配布・6名回答

クレヨンキッズ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	意見、対応等
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	0		基準は満たしているが、コロナ禍で密を避けるためには、もう少し広いとより良い
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0		基準よりかなり上回る人員配置だが、個別対応が必要なお子さんの人数によっては多いとはいえない。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	6	0		小学生の場合、手すり等を設置する位置によってはぶつかってケガをする事例もあり、必ず大人が付き添うことで対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0		職員会議、毎日の反省会で目標設定と振り返りを行い、業務改善につなげている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0		年一回、保護者と職員・スタッフにアンケートを取り、業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	1	毎年公開している。今後は、より周知につとめたい。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	-	-	-		※第三者評価は実施していません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0		東京都および調布市福祉人材センターの研修に参加。例年は事業所内に外部講師を呼んで職員・保護者一緒に研修会を行っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0		アセスメントを行い、保護者面談で出た内容などを職員・スタッフの会議や反省会で共有し、個々の計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	5	0		アセスメントツールを参考にはするが、発達検査としては行っていない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0		職員・スタッフが一緒に活動プログラムを立案し、反省会で改善点を話し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0		お子さん個々の希望や発達課題を把握し、より適切で楽しいプログラムを常に考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	2	0		保護者の希望や困りごとを伺い、自宅での過ごし方について提案、アドバイスなどしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0		個別の楽しみと集団活動をバランスよく組合せ、無理なく可能性を広げるよう支援する。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0		安全確保の為に、その日の予定の打ち合わせや役割分担、注意事項の共有を必ず行う。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0		支援後の反省会を大切に、その日の出来事を共有して、職員スタッフ間で意見交換を行う。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0		日々の記録はかなり詳しくとっており、それをもとに会議や保護者面談、計画の作成を行う。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0		定期的なモニタリングを行い、短期目標や支援ツールの工夫など、計画を見直している。
関係機関 や保護者 との	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0		ガイドラインを念頭に、活動の組み立てや支援を行っている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0		相談支援事業所の支援会議には適切な参加者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0		年間計画、行事予定などは、保護者を通じていただくことが多いが、緊急時の連絡などは直接口頭および電話等で行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-		※医療的ケアが必要な利用児は現在いません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0		就学前施設との引継ぎは可能な限り実施し、調布市子ども発達センターとは毎年行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-		※小学生対象の事業所
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0		児童発達支援センターの計画相談のモニタリングに協力し、その際に助言をいただいている。	

連携	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	1	コロナ禍でもあり、現在、施設どうしの交流としての位置づけはないが、公園で児童館や近隣の子どもたちとよく一緒に遊んでいる。
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	5	1	法人の理事が自立支援協議会の委員として会議に参加している。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	コロナ禍で面談回数が少なくなっているが、連絡帳や送迎時に話し、共通理解を図っている。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	0	必用に応じて相談を受け、日頃、事業所で行っている支援方法をお伝えしたり、助言をしている。
保護者への説明責任	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	入会契約時に詳しく説明するが、その後も疑問にお答えしたり、随時説明している。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	子育ての悩み事を相談された場合は、面談、電話、メール等で助言し、必要に応じて関係機関をご紹介します場合もある。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	0	父母会活動や保護者どうしの交流を支援してきたが、今年度はコロナ禍で行えていない。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	苦情相談窓口もお知らせしているが、直接ご意見をうかがった場合は、迅速に対応することを心がけている。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	活動や行事予定は出席確認表で毎月保護者に伝えている。年四会発行の「なないう通信」やブログでも活動の様子をお伝えしている。
	③5	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	常勤・非常勤職員、アルバイトともに、個人情報については十分注意するよう徹底している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	連絡帳での報告とともに、必要に応じて電話、メール、または送迎時に直接お話をし意思疎通がはかれるようにしている。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	0	コロナ禍でもあり、現在は行っていない。
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	マニュアルを策定し、職員、保護者に周知し、事業所内にも掲示している。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	月一回、いろいろな曜日に避難訓練を実施し、全員が経験できるようにしている。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	毎年、事業所の職員スタッフ全員参加の虐待研修を講師をお呼びして実施している。東京都、調布市の虐待研修にも毎年参加している。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	虐待防止研修を毎年受け、保護者にも十分な説明をしたうえで、危険回避の為に行動を止めるような類の身体拘束を行うことを計画に明記し、同意をいただいている。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	0	保護者を通じて医師からの指示をうかがい、安全に注意して対応している
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	日々の活動実践に記載し、事業所内で情報共有している。